



令和4年度 大中アップデート開始！

はつらつとした挨拶の声、爽やかな笑顔・・・新しい一年の始まりに胸を躍らせた生徒たちは、いつもよりも少し早めに元気に学校に登校してきました。やはり、学校には子どもたちの姿が一番似合います。進級して初めての登校でありながらも、2年生、3年生としての風格が漂い、明日、新入生を迎える気持ちの準備はしっかりと整い、頼もしい限りです。

新しい1年の始まりとして、着任式・始業式を行いました。新しい着任者につきましては、別途文書を配布していますので、ご覧ください。始業式では、次の話をいたしました。

【校長式辞】

みなさん、おはようございます。着任式でお迎えした先生方と一緒に、令和4年度の1学期が始まります。みなさんも学年が1つ上がり、そして新しい学級で新しい仲間との学校生活がスタートします。

今朝は、今年度初めての登校でした。登校途中にすれ違う小学生や高校生、通勤する人たちの顔ぶれが違っているなど、朝の風景が3月までとは変わっていることから、新年度の始まりを実感した人もいるのではないのでしょうか。

さて、新しい学年、新しい学級でのスタートは、春のように明るく暖かい前向きな気持ちになる一方、新しい仲間とうまくやっていけるかという不安な気持ちになる人もきっといるはずです。そのような中で、新しい仲間との人間関係づくり、集団づくりが始まるのです。集団づくりの目指すところは、他者と関わり合い、互いを尊重し合い、学級のみんなが安心できる場であることです。全員が仲がよいことを目指すことではなく、それぞれの考えを認め合い、折り合いを付けながら生活できる集団です。そのような集団づくりを目指す中でみなさんは、人との関わり方や対立を解決する方法などのスキルを身に付けていくのです。

この集団づくりの中で、みなさんに学び、身に付けてほしいことは、「**自律の力**」です。では、自律しているとはどういう姿なのか。大村中学校の教育目標である「心豊かで、自主性に富み、創造的で、未来を切り拓く生徒」です。中学校では、この姿を目指して、1年間のサイクルをらせんのように3回繰り返しながら学びを深めていきます。今年度は、「**大村中学校をアップデートする**」を旗印として、諸活動を進めていきます。昨年度から取り組んでいる1人1台端末の活用やオンライン授業などの新たな取組を始めとした諸活動について、これらを持続可能で、みなさんの成長を高めるためのものとなるよう**アップデート**していくということです。みなさんも、「**自律の力**」を自ら高めるために生徒会活動を中心として**アップデート**していきましょう。**アップデート**の視点として、教育目標を短い言葉で表した校訓に照らし、各学期にしっかりと取り組んでほしいことを示します。

「自主」 ルーティンの確立、みなさんは、新しい学年になり、この1年の目標を定めたはずですが、目標は、これまでの自分より成長した自分になるためのものですから、これまでできなかったことができるようになることを目指すこととなります。そのためには、「**頑張る**」という気持ちをもつだけでは実践できません。できるようになるためには、自分の生活の中で習慣化することです。例えば、みなさんの学校生活の中で定着している「2分前着席、1分前黙想」は、毎時間毎時間、次はどのような行動をするのか考えながら取り組んでいるのではなく、2分前を確認したら、自然と行動に移すことができているはずですが、これは、しっかり習慣化しているからです。**レベルアップした行動ができる自分を目指し、これまでできなかったことをルーティン**と

して行動できるよう、「ルーティンの確立」を意識して生活していきましょう。

「創造」 相手の話を最後まで聴く、創造とは、答えが1つとは限らない問題に対して、いろいろな考えをもった他者と折り合いを付けながら互いが納得する最適解を見いだすことです。そのためには、相手の考えをしっかりと理解する必要があります。**理解するために相手の話を最後まで聴き、自分の考えとどこが同じでどこが違うのかをとらえることで、よりよい答えを見いだしていくことができるのです。**

「敬愛」 あいさつです。みなさんは、挨拶をする理由を問われたらどのように答えますか。コミュニケーションの第一歩、自分の気持ちを切り換えるきっかけ... いろいろな答えがあるでしょう。挨拶がしっかりとできる人は、礼儀正しさの基本です。礼儀正しさは、相手の存在を認め、相手を尊重する心の現れです。礼儀正しく相手に接することで、相手からも認められ尊重されるのです。そうすると皆さんのところには様々な人が集まります。それらの人々の様々な考えに触れながら、チームとして問題を解決したり、未来を切り拓いたりすることにつながるのです。しっかりとした挨拶、「あかるく いつも さきにつづけて」を意識していきましょう。新しい仲間と不安の中で学級生活が始まります。**朝、教室に入るとき、「おはよう」と挨拶をしましょう。教室にいる人たちは、それに応え「おはよう」と挨拶を返しましょう。この互いの挨拶で、不安で緊張が高まった状態から、気持ちが落ち着き笑顔になれるはずです。互いを認め合う第一歩です。**明日から実践してください。そして、一年生のお手本になってください。

「始めが大事」といわれます。最初にとった態度や方法が後々まで影響を及ぼすという教えです。「始めよければ終わりよし」「始めよければ半ば勝ち」などの言葉もあります。「ルーティンの確立」「相手の話を最後まで聴く」「あいさつ あかるく いつも さきにつづけて」をまず実践しましょう。

最後に、新型コロナウイルス感染症については、まだ収束する気配がありません。毎朝の検温と体調の確認、マスクの着用、手洗いなどの対策を引き続きお願いします。自分と周りのみんなのために、しっかりとルーティン化して取り組んでください。



「大村中学校をアップデートする」を旗印に全職員で生徒を支え、見守っていきます。

今年度もよろしくお願ひいたします。